

2012年6月6日

日本社会関連会計学会 会員各位

日本社会関連会計学会  
東日本部会実行委員長  
内田 直仁 (宮城大学)

## 2012年度 日本社会関連会計学会 東日本部会 開催のご案内

拝啓 若葉の鮮やかな季節、時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、2012年度の日本社会関連会計学会東日本部会を下記の通り開催します。東日本大震災復興支援を兼ねており、宿泊の手配上、文末にご案内させて頂く、事前申込みが必要となります。何卒ご理解ご協力の程よろしくお願い致します。

では、多くの皆様のご参加を心よりお待ちしております。

敬具

### 記

- ・日時：2012年7月7日（土）～8日（日）
- ・会場：南三陸ホテル観洋  
(住所：宮城県本吉郡南三陸町黒崎 99-17 電話：0226-46-2442)
- ・プログラム：  
7月7日（土）
  - 13:00 仙台駅新幹線中央口（改札外）集合（別紙、地図あり）、受付・集金、バス乗り場へ移動
  - 13:30 送迎バス乗車・出発
  - 15:00 会場到着
  - 15:15 東日本部会開催 挨拶：郡司 健（学会会長） 司会：内田直仁（実行委員長）
  - 15:20 第一論題 司会：黒川保美（専修大学）  
報告者：岡崎一浩（愛知工業大学）  
「巨大金融リスクに対する BIS 規制の展開 - 東京電力の資本調達戦略との比較において」
  - 15:50 第二論題 司会：黒川保美（専修大学）  
報告者：大坪史治（和光大学）  
「CSR 会計情報の類型—環境報告書の基礎調査によせて」
  - 16:20 講演（予定） 司会：木川明彦（宮城大学大学院）  
講演者：阿部憲子（南三陸ホテル観洋）  
「被災事業者の現状と事業再建の資金的問題点」
  - 16:50 総括：梶浦昭友（西日本部会長）、湯田雅夫（東日本部会長）
  - 17:00 報告・講演終了、チェックイン、休憩等（温泉がございます。）
  - 18:30～20:30 懇親会
- 7月8日（日）

朝食はバイキングです。時間までに各自でお召し上がり下さい。

  - 08:30 ロビー集合、チェックアウト
  - 08:45 被災地である南三陸町を語り部が同乗するバスで1時間程視察します。
  - 10:30 送迎バスにて、会場を出発
  - 12:00 仙台駅東口到着、解散

## ・参加費

15,500 円（南三陸ホテル観洋宿泊費 1泊2食付、被災地視察ツアー一代として）

当日、受付時に集金致します。尚、宿泊予約が伴いますので、7月4日からキャンセル料が発生致します。万が一、キャンセル料の発生以降に不参加となられた場合は、キャンセル料をご請求申し上げますので、ご注意願います。

また、仙台駅からの送迎バスは無料。入湯税（40円）等が必要となった場合は、現地で追加精算となりますので、ご了承下さい。

※ 当初の案内より、500円 up させて頂いておりますが、語り部付きの視察ツアー一代分となります。何卒、ご理解頂ければ幸いです。

## ・集合場所：13：00 新幹線中央口（改札外側正面）

※新幹線の改札口は、2か所あります。万が一、南口を出られましたら、そのまま150mくらい直進頂くと中央口につきます。

※ 当日、場所が不明な場合は、内田（090-9811-8547）へご連絡ください。



## ・参加申し込み：6月22日（金）までに、内田直仁（宮城大）へ

① ご氏名 ② ご所属 ③ 携帯電話番号（当日、連絡がつくもの）  
を記載の上、e-mail (n-uchida@myu.ac.jp) か、FAX (022-377-8377) にお申込み下さい。

## ・備考

会場のホテルは、温泉旅館となります。そのため、宿泊に用いる部屋は、全て和室となり、**相部屋を原則**と致します。なにとぞ、ご理解ご協力の程よろしくお願い致します。また、会場は海に面していますが、高台の岩盤にあり、今回の震災直後も避難場所となった建物です。そのため、安全面では問題ないと思われま

会場は、南三陸の復興の拠点・シンボルとして、今も多くのボランティア活動やマスコミ取材が訪れなど、有名な視察ポイントにもなっております。

何か不明点・お問い合わせがございましたら、内田（e-mail：n-uchida@myu.ac.jp、TEL&FAX：022-377-8377）まで、お問い合わせ願います。

以上



南三陸町防災庁舎跡（取壊し予定）



会場（南三陸ホテル観洋）